



平成26年11月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年4月4日

上場会社名 川口化学工業株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 4361 URL http://www.kawachem.co.jp  
 代表者(役職名) 取締役社長 (氏名) 山田吉隆  
 問合せ先責任者(役職名) 取締役総務部長兼経理部長 (氏名) 荻野幹雄 (TEL) 048-222-5171  
 四半期報告書提出予定日 平成26年4月11日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年11月期第1四半期の連結業績(平成25年12月1日～平成26年2月28日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年11月期第1四半期	1,552	10.0	20	—	18	—	11	210.2
25年11月期第1四半期	1,411	△11.3	△3	—	△9	—	3	△59.6

(注) 包括利益 26年11月期第1四半期 9百万円(△27.7%) 25年11月期第1四半期 13百万円( 3.5%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年11月期第1四半期	0.90	—
25年11月期第1四半期	0.29	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年11月期第1四半期	5,833	1,535	26.3
25年11月期	5,876	1,525	26.0

(参考) 自己資本 26年11月期第1四半期 1,535百万円 25年11月期 1,525百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年11月期	—	0.00	—	0.00	0.00
26年11月期	—	—	—	—	—
26年11月期(予想)	—	0.00	—	3.00	3.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年11月期の連結業績予想(平成25年12月1日～平成26年11月30日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	3,500	18.4	30	—	25	—	15	—	1.23
通期	7,000	12.7	80	846.5	70	—	40	750.9	3.28

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無  
 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)  
 新規 一社 、 除外 一社

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	26年11月期1Q	12,200,000株	25年11月期	12,200,000株
② 期末自己株式数	26年11月期1Q	17,915株	25年11月期	17,915株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	26年11月期1Q	12,182,085株	25年11月期1Q	12,183,040株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 3「(3)連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	9
(重要な後発事象)	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間における当社グループを取り巻く事業環境は、米国経済において緩やかな景気回復が継続し、中国をはじめとするアジア経済は今後の拡大が期待されるものの、その先行きについては不透明な状況が継続しています。

日本国内においては、昨年秋以降、国内の自動車生産販売台数が前年同期比増加に転じたことから、当社の関係する自動車タイヤ・ゴム工業用品の月別生産量においても前年同期比増加に転じました。

しかしながら国内においては本年4月以降の消費税増税の反動影響が想定されるなど、当社を取り巻く環境は依然として厳しい状況が継続しております。最近ではナフサを中心とする石油関連製品の価格上昇により原材料価格が高騰するとともに、市場での競争は厳しさを増しており、企業収益の圧迫要因となっています。

このような状況の下、当社グループにおきましては、国内の需要回復に対応した生産体制を整えるとともに、原材料調達先の開拓や原材料のコストダウンを行いました。販売においては、主力のゴム薬品・機能性化学品に注力した販売活動を行い、輸出における受注を積極的に獲得するとともに、新製品戦略の展開を行いました。

この結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は15億52百万円（前年同期比10.0%増）、営業利益は20百万円（前年同期は3百万円の営業損失）、経常利益は18百万円（前年同期は9百万円の経常損失）、四半期純利益は11百万円（前年同期比210.2%増）となりました。

#### (部門別の概況)

##### <ゴム薬品>

ゴム薬品の分野は、主要顧客であるタイヤ・自動車用ゴム部品・合成ゴムユーザーが昨年後半に回復に転じたことと、特殊ゴム薬品について拡販を進めたことから、売上を伸ばしました。

輸出につきましては、為替が円安で継続したことや、中国をはじめとする東南アジアにおいて経済活動が拡大傾向となったことから、主力品を中心に拡販に努め、売上を伸ばしました。

この結果、この部門合計の売上高は10億35百万円（前年同期比12.4%増）となりました。

##### <樹脂薬品>

樹脂薬品の分野は、主要需要先の国内外のアクリル酸・アクリル酸エステル・ABS樹脂・MMA等の需要市況が回復傾向であることと合わせ国内アクリル酸生産の復調により、一部品目の受注増減がありましたが、この部門全体では売上を伸ばしました。

この結果、この部門合計の売上高は2億5百万円（前年同期比21.4%増）となりました。

##### <中間体>

界面活性剤中間体は顧客の生産が堅調に推移したことから売上を伸ばしましたが、染顔料中間体は品目によって増減があり前年同期並みの売上となりました。農薬中間体は一部品目の受注増減がありましたが、主要品目で競争が激化したことから全体として売上が減少しました。医薬中間体機能性化学品は一部品目の販売増加があったものの、主品目で顧客の需要が減少したことから受注が伸びず売上が減少しました。

この結果、この部門合計の売上高は1億18百万円（前年同期比13.3%減）となりました。

## &lt;その他&gt;

環境用薬剤は製品の統合があったもの、受注の確保に注力し、売上を伸ばしました。潤滑油向け薬品は競争の激化により一部品目で売上が減少しましたが、自動車関連産業の回復により、全体として売上を伸ばしました。新規用途向け薬品は、品目により増減がありましたが、主品目で受注減となったことから売上が減少しました。

この結果、この部門合計の売上高は1億93百万円（前年同期比4.9%増）となりました。

## (2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末における資産につきましては58億33百万円となり、前連結会計年度末に比べ43百万円減少いたしました。これは主に、現金及び預金が39百万円、受取手形及び売掛金が1億59百万円、有形固定資産が67百万円減少したことに対し、たな卸資産が2億29百万円増加したことによります。

負債につきましては42億97百万円となり、前連結会計年度末に比べ52百万円減少いたしました。これは主に、支払手形及び買掛金が60百万円増加したことに対し、未払金が64百万円、流動負債その他の未払費用が90百万円減少したことによります。

純資産につきましては15億35百万円となり、前連結会計年度末に比べ9百万円増加いたしました。これは主に、利益剰余金が11百万円増加したことによります。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成26年11月期の連結業績予想につきましては、平成26年1月16日に公表いたしました連結業績予想の数値に変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動  
該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用  
該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年11月30日)	当第1四半期連結会計期間 (平成26年2月28日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	500,062	460,887
受取手形及び売掛金	2,147,450	1,988,183
商品及び製品	693,901	766,841
仕掛品	175,224	243,191
原材料及び貯蔵品	236,340	325,212
その他	18,352	20,442
貸倒引当金	△2,149	△1,988
流動資産合計	3,769,182	3,802,770
固定資産		
有形固定資産		
機械装置及び運搬具(純額)	967,373	917,086
その他(純額)	838,367	820,726
有形固定資産合計	1,805,740	1,737,813
無形固定資産		
その他	8,070	7,578
無形固定資産合計	8,070	7,578
投資その他の資産		
その他	295,042	286,806
貸倒引当金	△1,213	△1,213
投資その他の資産合計	293,829	285,593
固定資産合計	2,107,640	2,030,984
資産合計	5,876,823	5,833,754
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,082,192	1,142,397
短期借入金	1,070,000	1,170,000
1年内返済予定の長期借入金	119,572	119,572
未払金	206,437	142,277
未払法人税等	3,208	2,965
未払消費税等	29,849	8,682
賞与引当金	—	39,726
その他	158,006	24,128
流動負債合計	2,669,267	2,649,749
固定負債		
長期借入金	1,089,124	1,064,230
退職給付引当金	369,144	365,925
役員退職慰労引当金	66,628	64,084
その他	156,778	154,002
固定負債合計	1,681,674	1,648,242
負債合計	4,350,942	4,297,991

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年11月30日)	当第1四半期連結会計期間 (平成26年2月28日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	610,000	610,000
資本剰余金	58,437	58,437
利益剰余金	845,844	856,868
自己株式	△7,087	△7,087
株主資本合計	1,507,194	1,518,218
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	8,672	7,511
為替換算調整勘定	10,014	10,033
その他の包括利益累計額合計	18,686	17,544
純資産合計	1,525,881	1,535,763
負債純資産合計	5,876,823	5,833,754



(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
四半期連結損益計算書  
第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成24年12月1日 至平成25年2月28日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成25年12月1日 至平成26年2月28日)
売上高	1,411,209	1,552,363
売上原価	1,202,429	1,309,478
売上総利益	208,780	242,885
販売費及び一般管理費	212,688	222,178
営業利益又は営業損失(△)	△3,908	20,706
営業外収益		
受取利息	33	35
受取配当金	359	370
不動産賃貸料	2,065	2,254
貸倒引当金戻入額	258	161
その他	862	855
営業外収益合計	3,578	3,677
営業外費用		
支払利息	5,262	4,951
社債利息	1,149	—
その他	2,425	944
営業外費用合計	8,836	5,896
経常利益又は経常損失(△)	△9,166	18,488
特別利益		
特別利益合計	—	—
特別損失		
特別損失合計	—	—
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△9,166	18,488
法人税、住民税及び事業税	4,500	1,250
法人税等調整額	△17,220	6,214
法人税等合計	△12,720	7,464
少数株主損益調整前四半期純利益	3,553	11,023
四半期純利益	3,553	11,023

四半期連結包括利益計算書  
第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成24年12月1日 至平成25年2月28日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成25年12月1日 至平成26年2月28日)
少数株主損益調整前四半期純利益	3,553	11,023
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	5,918	△1,160
為替換算調整勘定	4,189	19
その他の包括利益合計	10,108	△1,141
四半期包括利益	13,661	9,881
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	13,661	9,881
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

該当事項はありません。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。